



社報「志氏」第138号

志 氏 神 社  
四日市市大宮町14-6  
TEL-FAX(059)331-0620

印刷所 水九印刷(株)  
責任者 社報編集委員会



初詣

- ・ **大 祓 式** 12月25日 9時～16時  
人も車も大祓して新年を迎えましょう!
- ・ **歳 旦 祭** 1月1日 10時より  
かがり火で、無病息災を!
- ・ **初 詣** 1月1日～7日  
氏神さまに新年のごあいさつ!
- ・ **古札焼納祭** 1月15日 9時～15時まで  
(どんど焼) 古いお札に感謝の心を!
- ・ **厄除祭・節分祭** 2月1日・2日 9時～15時  
祓之宮で厄除御祈禱を!

各種祈禱受付 (ご予約願います)

○新年祈禱

新しく年を迎え、今年一年を無事息災で清々しい気持ちで安全に過ごすことが出来るよう諸々の新年祈禱を元日より承っております。特に、厄除は年始より節分までに済ませるのが良いとされております。



◆新年安全祈願／商売繁盛

一年の工事や作業、業務などの安全を願い、事業、商売の成功を祈念するお祭りです。また、新しい一年を、ご家庭の皆様が健康で幸せに過ごせますようお願いする新年家内安全の御祈願も承ります。

◆合格祈願

心身健全に勉学・研究に励み、入学試験や国家試験、採用試験や資格・就職試験などのさまざまな目標が達成できますように、ご神前にて合格祈禱をご奉仕致します。



◆厄除

厄除は「前厄・本厄・後厄」とあり、男性42歳と女性33歳は厄年の中でも一生の大厄とされています。不幸や災難を避け、「厄」が転じて「福」となりますよう、御祈願致します。

◆家内安全

家庭の平安を祈願するお祭りです。

◆交通安全・車祓

お車を替えられた時等の交通安全を祈るお祭りです。

◆初宮参り

子供が無事に誕生したことを氏神様に報告・感謝し、子供の健康と成長、今後のご加護をお願いするお祭りです。

◆病気平癒

病、怪我を患っている方の回復を願うお祭りです。

◆除災招福・心願成就・開運道開き

種々の災いを取り除き、願いが叶い、幸福を招くお祭りです。

地鎮祭は氏神様で

私たちが住んでいるのは大地の上であり、その大地は万物を育み命の糧をいただく大切なところ。その大地を使わせていただくため、建物を建て土木工事を行うにあたり、その大地をお守り頂いている神様をお迎えし、神々の恵みに感謝し、土地の平安と工事の安全を祈念する祭儀です。



編集後記

皆さんにおかれましては日々穏やかに過ごしのことと思います。先日、伊勢神宮内宮の別宮で、度会郡大紀町にある瀧原宮にお参りしてきました。鳥居を抜けると伊勢神宮と勘違いするかのような杉の巨木の砂利道を進むと社殿が見えてきます。伊勢神宮と同じでご遷宮があり、伊勢神宮の一年遅れで行われるそうです。一度お参りされてはどうでしょうか。志氏神社ではこれから年末年始に向けて多くの皆様をお迎えできるように関係者一同諸準備を行ってまいります。氏神様にお参りして平穏な日々が続きますことを皆さんで願ってまいります。

# 人も車も大祓式を

## 年越の大祓式

12月25日

午前9時より  
午後4時まで

私たちが、私たちの車が、知らず知らずのうちに過ち犯しました罪や穢を、きれいさっぱりと祓い清める大祓式をとり行います。

ぜひ当日ご参拝いただき、身についたり、車についた穢を祓い清めて、清々しい気持ちで新しい年を迎えましょう。

車形の形代には、住所・氏名・車番号を記入し、人形と同じように車の罪・穢を形代に移してください。

### ○御祈禱について

罪や穢を移していただいた人形・車形は、当日神社へお持ちいただくか、町内の担当の方にお渡しください。

夕刻には青年会により、納涼ビアガーデンも開催されました。会場は大人からお子さんまでたくさんの方々におこしいいただき、たいへんな賑わいでした。



令和六年七月十三日、夏祭・奉賛会大祭が無事斎行されました。暑い夏の禍を鎮め地区の皆様のご安寧を祈念させていただきました。また奉賛会員の皆様のご安全をあわせてお祈りさせていただきました。

### ○人形と車形について

身代りとして「人形」と「車形」をお配りしています。

人形の形代には、ご家族の名前と生年月日を書き、息を三度吹きかけて、一切の罪や穢を形代に移していただきます。

男子 白色の人形  
女子 赤色の人形  
氏名にはふり仮名をおつけください。毎年皆様の名前を全て、神前にて読み上げての御祈禱しております。



また社頭に設けた「茅の輪」をくぐって祓い清め、更には「忌火」で焼き上げいたします。



舞台では宮司舞や獅子舞の奉納がされました。夏のひとつときを楽しくお過ごしいただきにぎやかな一日となりました。



### 敬神青年会員 随時募集中!

### なぜお神札をおまつりするの？

お神札は、私たちの生活をお守りくださる大切な存在です。感謝とともに、日々の生活の平穏をお祈りしてお守りいただきます。

### お神札のまつりかた

### 服忌

家庭にご不幸があった場合、一般的には五十日間を忌中として故人を偲び、神棚には半紙をはるなど神棚封じをしておまつりをひかえます。忌が明ければ通常の生活に戻ります。忌の期間が正月をまたぐ場合は、忌が明けてからお神札を受けましょう。



神前  
酒 米 酒  
水 塩  
2列の場合

### <お神札の並べ方>



可能であれば文字の書いてある面を、南または東向きにします。

中央に神宮大麻、右に氏神社のお神札、左に崇敬する神社のお神札を納めます。

氏神に、崇敬する神社のお神札を重なる順にお神札を納めます。

### 神宮大麻、お伊勢さんで？氏神様で？

お伊勢さんのお神札は神宮大麻と呼ばれます。

特に伊勢神宮でお受けいただく神宮大麻は授与大麻と言われ、個人的な祈願。そして氏神様でお受けいただく神宮大麻は頒布大麻と言われ、国の平安・全国の家庭の平穏がそれぞれお祈りされています。

それぞれこめられている意味が異なるため、伊勢神宮で授与大麻をお受けいただいても、氏神様で合わせて頒布大麻をお祈りしていただくことが良いとされます。

当地区では年末に神職が神社総代と共に各戸をお訪ねして特別にお清めお祓いをしてお神札を頒布しております。御不在の際は神社へお参りの上、社務所にてお受け下さい。新しいお神札は神宮大麻、志氏大麻合わせて二千円の御初穂料です。

## 七五三縄頒布

12月25日〜30日

9時〜16時

七五三繩をお飾りして  
明るいお正月をお迎え下さい。  
●神具は年中取り扱っています。





### 秋祭・例祭 齋行

十月十二日 子どもみこし 奉斎  
 十三日 祭典 各種神賑行事齋行  
 宮司舞 巫女舞 獅子舞 奉納

十二日には子どもみこしの奉斎が執り行われました。各町にてみこしの奉斎がございました。「わっしょい」の元気な掛け声により大神様のお力を羽津の皆様のもとへお届け頂き、各町内・各家庭の平和と安全を祈願して頂きました。



十三日には祭典を斎行し、午後からはマジックショー(三重奇術愛好会)、大正琴(大正琴アンサンブル・リル)、津軽三味線グループ(奏真SO-MA)、クイズ・ゲーム・みんなでダンス(Naonix&はづ元気キッズ)、フラダンス(ホヌアラケア)の皆様が神賑行事として舞台上披露して頂きました。また宮司舞、巫女の浦安の舞や、石北宮守大神楽保存会、中北條獅子連中、中南條獅子連中の獅子舞が奉納されました。羽津地区まちづくり推進協議会様にご協力頂くことで様々な夜店が開かれ、多くの参拝者で賑わいました。皆様のおかげさまで、一年で一番大きなお祭りを無事、執り行わせていただきました。



### これからの神社行事 祝日には国旗を掲げよう

- 令和6年 12月中 御神札の町内頒布
- 12月25日 年越の大祓式
- 12月31日 除夜祭
- 令和7年 1月1日 歳旦祭
- 初詣
- 7日
- 1月15日 古札焼納祭
- 2月1日 厄除祭
- 2月2日 節分祭
- 2月11日 建国記念の日
- 2月17日 祈年祭
- 2月23日 天皇誕生日



### 郷土が誇る芸能大会

令和五年十一月十九日、四日市市文化会館にて「第十二回郷土が誇る芸能大会」が開催されました。地区への愛着を持ち、住民同士の絆を深める機会を創出することを目的とされるこの大会に、志氏神社で活躍される楽人の白鳳舎や巫女の皆さんが出演されました。

志氏神社の祭典で雅楽を奏でていただきました。白鳳舎は、明治三十八年の合祀令により、羽津四ヶ村の神社が志氏神社に合祀された頃、生まれたと言われています。まず「越天楽」を奏楽され、雅楽の音色を会場に響かせました。

次に「朝日舞」が披露されました。女性の



舞が有名ですが、巫女のいない神社もあり宮司舞として男性の舞が作られました。明治天皇の御製「さしのぼる朝日の如く爽やかにもたまほしきは心なりけり」「目に見えぬ神の心に通ふこそ人の心のまことなりけれ」の二首が歌詞とされています。

最後に女兒による「浦安の舞」が披露されました。昭和天皇御製「天地の神にぞ祈る朝なぎの海のごとくに波立たぬ世を」の歌に合わせ前半の扇舞、後半の鈴舞が優雅に舞われました。

市長から「安寧の祈り賞」が授与され、脈々と継承される羽津地区の伝統芸能が披露されました。

### 第六十三回神宮式年遷宮は令和十五年に

伊勢神宮では二十年に一度、お社や宝物をはじめすべてを新しくしてお遷りされる「式年遷宮」があります。第六十三回式年遷宮については、令和六年四月八日、久邇朝尊神宮大宮司が皇居を訪れ、天皇陛下の「御聴許」をいただきました。「御聴許」とは「ききいれること。ゆるすこと」という意で、伊勢神宮は皇室の御祖先をお祀りしているため「御聴許」を拝してよいよ準備がはじまります。

令和十五年に「遷座の儀」が執り行われますが、令和七年の山口祭からはじまりおよそ三十の祭典や行事が行われます。ぜひ、神宮大麻をお祀りし、式年遷宮を盛り上げていきましょう。



修復・奉納をいただきましたので、案内させていただきます。改めて御礼申しあげます。

#### 修復

令和六年七月  
 楽太鼓 伶人

#### 奉納

令和六年七月  
 鈴緒 藤井明





# 厄除祭 2月1日(土) 節分祭 2月2日(日)



## 令和7年 厄年の年齢

いずれも数え年ですが  
満年齢の方も承ります

### ・男性の厄年・

前厄	本厄	後厄
24歳 平成14年 生まれ 2002年	25歳 平成13年 生まれ 2001年	26歳 平成12年 生まれ 2000年
41歳 昭和60年 生まれ 1985年	42歳 <b>大厄</b> 昭和59年 生まれ 1984年	43歳 昭和58年 生まれ 1983年
60歳 昭和41年 生まれ 1966年	61歳 昭和40年 生まれ 1965年	62歳 昭和39年 生まれ 1964年

### ・女性の厄年・

前厄	本厄	後厄
18歳 平成20年 生まれ 2008年	19歳 平成19年 生まれ 2007年	20歳 平成18年 生まれ 2006年
32歳 平成6年 生まれ 1994年	33歳 <b>大厄</b> 平成5年 生まれ 1993年	34歳 平成4年 生まれ 1992年
36歳 平成2年 生まれ 1990年	37歳 平成元年 生まれ 1989年	38歳 昭和63年 生まれ 1988年
60歳 昭和41年 生まれ 1966年	61歳 昭和40年 生まれ 1965年	62歳 昭和39年 生まれ 1964年

### 方位除け 黒星の方に開運祈願の御祈禱を致します

#### 八方塞がり(二黒土星)

昭和19年生まれ	昭和28年生まれ	昭和37年生まれ	昭和46年生まれ
昭和55年生まれ	平成元年生まれ	平成10年生まれ	平成19年生まれ

※2月1日・2日以外に御祈禱をご希望の方は社務所までご予約下さい

**志氏神社** 電話 059-331-0620

R7年

# どんど焼き

1月15日(水) 9時~15時まで

一年間御守護いただいたお神札・お守等の授与品や、松の内(1月1日~14日)が過ぎ、取り外した正月飾りを小正月の15日に感謝を込めてどんど焼きします。

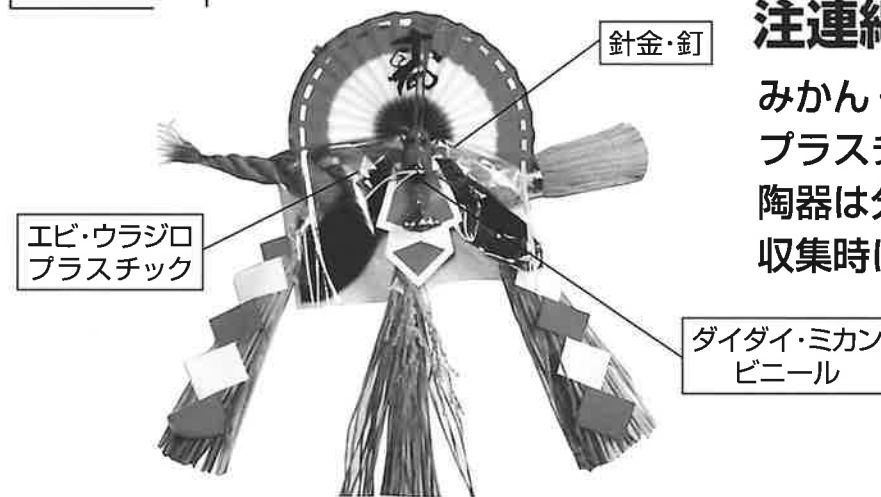


お焚き上げできないもの

餅・みかん・袋・針金  
ぬいぐるみ・人形



### ご注意



### 注連縄(しめなわ)

みかん・えび・ダイダイ・プラスチック・釘・針金・陶器は分別して市のゴミ収集時にお出し下さい。

自然環境をまもるため皆様のご協力をお願い致します。